



社会福祉法人のぞみの会  
大塚保育園  
大塚子どもふれあい館  
園長 石坂 芳  
令和6年12月2日発行 No.489

1年間いろいろな事がありました。今年も残り1か月となりました。今年度の行事は、園児たちと保護者の方が参加した楽しいひと時を過ごせるような企画の行事を行ってきました。来る12月7日(土)「冬わくわく2024」が今年最後の行事になります。また、年末には園児たちも楽しみにしているクリスマス会があります。クリスマス会にはサンタさんが、プレゼントを持ってやって来ます。サンタクロースは見たことがありませんが私達の心の中にいます。このような夢を大切にしたい保育が出来ればと思います。これから年末に向かい寒さも厳しくなると思います。体調には十分気を使い元気な年末年始を迎えて下さい。

園長

- 3日(火) うたのじかん
- 5日(木) 鹿島小合同避難訓練参加  
〔うさぎ・つき・幼児〕
- 7日(土) 冬わくわく2024〔幼児〕
- 10日(火) 視力検査4才児
- 11日(水) 乳児検診  
秋季幼児健康診断
- 12日(木) リトミック〔そら/ひかり〕



- 13日(金) 視力検査3才児
- 17日(火) うたのじかん
- 18日(水) 体操のじかん〔にじ〕
- 19日(木) リトミック〔ひかり/にじ〕
- 20日(金) 誕生会&クリスマス会



### 【自己選択で自分の活動を選ぶ】

モンテッソーリ教育では、教師が子どもに活動を与えるのではなく、子どもが自ら活動を選択します。「これがしたい!」という自分の**内発的動機**づけに従って興味のある活動を選び、心ゆくまで取り組むことができる。そんな環境が用意されているのも、モンテッソーリ教育の特徴のひとつです。



#### 《お仕事》

モンテッソーリ教育が実施される教育環境では、各年齢グループの**特定のニーズ**に応じた活動が用意されています。モンテッソーリ教育では「**子どもが欲求に従って行う活動は、子どもにとってのお仕事**」と考えられており、**それぞれの活動に目的があるのも特徴**です。発達段階に合わせて用意されたさまざまなお仕事は、必ず各発達段階に見合い、その段階での**子どもの興味関心や発達課題**がかなうように設計されています。例えば、モンテッソーリ教育の原点でもある2.5~6歳のプライマリークラスでは5つの教育分野で構成されており、教具と呼ばれる特別な道具が使用されます。

#### 一般的な教育とモンテッソーリ教育の違い

#### 《一般的な教育とモンテッソーリ教育の違い》

一般的な教育とモンテッソーリ教育のもっとも大きな違い、それは「**大人主体か、子ども主体か**」という点です。一般的な教育現場では教師(大人)が活動内容を決めて指導しますが、これは**大人主体**の教育です。一方モンテッソーリ教育では、自己教育力という考えに基づき、**子どもが自分で活動を選ぶことも主体の教育**が行われます。具体的には下記のような違いが挙げられます。

	一般教育	モンテッソーリ教育
活動の決め方	教師が活動や学習内容を決め、集団で一斉教育を行う。	グループ活動もある一方で、主に個人活動が行われる。子どもが自分で活動を選択する。
クラス編成	縦割りクラス	発達段階に応じた縦割りの異年齢クラス
時間割	大人が決めた時間割で、活動時間に制限がある。	子どもが自分で選び自分で決める。活動に時間の制限がない。
間違いへの対処	大人が間違いを指摘する。	自分で気付く自己訂正する。

#### 《子どもの発達をサポートするモンテッソーリ教師》

ここまで見ると、「**子ども主体=何でも子どもの好きなようにさせる**」と考える方もいらっしゃるかもしれませんが、決してそうではありません。モンテッソーリ教育が行われるクラスには、通常、**訓練を受けたモンテッソーリ教師と教師をサポートするモンテッソーリ・アシスタント**がおり、**子どもたちを観察しながら活動に導いています**。導く際には、**子どもがやりたいからといって無秩序になんでもやっていいのではなく、そのクラス(コミュニティ)において安心と安全が担保され、心地よく過ごすためのルール(制限)が必ず設けられています**。その**制限の中にある「自由」**が子どもに保障されているのです。子どもたちは、モンテッソーリ教師によって準備された環境やその制限の中で、**限りなく主体的に活動を行います**。

環境を通して子どもの育ちを助ける



モンテッソーリ教師は、通常、**各国の教師(保育者)資格を保有の上、モンテッソーリ教育特有のトレーニング**を受けています。教師は「**子どもの自己発達の過程をサポートするガイドまたはファシリテーター**」とされ、一人ひとりの子どもの発達を観察し、ニーズを認識し、必要に応じて援助をします。子どもが「**やりたい**」という気持ちになった時に活動を紹介するなど、**子どもと準備された環境をつなぐのがモンテッソーリ教師の大切な役割**です。

### ❀12月クラスコラム❀



色んなことに挑戦中の、ゆめくみさん。



園庭に出ると遊具が気に入り登ったり~座ったり!! 通り抜けたり~♪



ご飯の時間も、お友達と一緒に食べてます。



砂場の砂が入ったよ!



みんなの大好きなお砂場にトラックがやって来て、お砂が入りました。大きなお山になっています。これはこれで楽しいけれど、みんなが使いやすいように...年長さんを中心に崩して平らにしてくれましたよ。ふかふかのお砂が気持ちいいね~。

公園での遊びがどんどん広がってきたひよこ組さん。今では近くの公園まで歩いて行けるようになりました! 探索したり、りす組さんを真似して一緒に遊んだり。のびのびと公園で過ごしている最近です!!

公園でみんなで車を走らせて遊ぶようになりました! そばに行くときちやちやな声で「フッポー」と言っていたんですよ!



つかまり立ちもしっかりできます♪

カメラを向けると...はい!ポーズ!!



年中さんと、年少さん...砂場で、ちょっと思いのずれの違いに涙が止まりません。心配した年長さん。「どうしたの?」「...」何度か聞いてみたけど...ふと...「だめだ、こりゃあ。う~んそうだ!メモだ!メモをとろう」メモを片手に話を聞くと、涙のお友達もお話を始めました。終わったころには涙もなく、遊びに戻っていきました。そして年長さんは、私に事情を教えに来てくれましたよ。「お話聞いてくれてありがとうね。お話を聞いてくれてありがとうね。」と伝えると、笑顔で遊びにもどっていきました。

#### ~12/7(土)幼児クラスの冬わくわくがあります~

**12/26(木)~1/7(火)は冬期保育となります。**  
後日配信しますアンケートにて出欠席をお知らせください

**\*但し12/29(日)~1/3(金)園はお休みにいたします\***

大塚保育園としては、毎日の中でお子さんたちが感じることを大切にしていきたいと考えています。何気ない毎日が続くように思いがちですが、そうした日々を積み重ねていくことが実はかけがえのない事なのです。なぜなら、この時期は目に見えない自尊心や前向きに生きる力の土台を育てる事が一番大切だからです。練習ばかりして見栄える物に力を注ぐ行事ではなく、お子さんたちが普段生活している保育園という場所で、大好きな人たちと一緒に過ごす特別な時間になりたいと思います。一緒に過ごしているクラスのみならず、保護者の方の交流の場でもあって欲しいと思い、保護者参加型の【わくわく】へと変わります。